

銀輪いざ能登路へ

ツール・ド・のときよう号砲

「第21回ツール・ド・島一周サイバル・サ
のとき400 能登半
イクル2009」(同



愛車とともに受け付けに臨む出場者
—内灘町の県立自転車競技場前

実行委、県体協、県自
転車競技連盟、北國新
聞社主催)の出走受け
付けは19日、発着点と
なる内灘町の県立自転
車競技場前で始まっ
た。全国のサイクリン
グ愛好者が同町に集結
し、早速、愛車の点検
や試走に打ち込み、20
日の号砲に備えた。

会場では、県自転車
競技連盟が出場者約80
人を対象に「サイクル
クリニック 安全走行
と完走指導講習会」を
開いた。プロサイクリ
ングチーム「NIPP
O・コルナゴ」(東京)
に所属する国内トップ

選手の前瀬敏選手(金
沢市)ら6人が出場者
のサドルやハンドルの
調節を手伝い、走行中
の姿勢や水分補給の仕

方を助言した。
今大会には、昨年よ
り67人多い1490人
がエントリー、このう
ち759人が22日まで
の3日間で全長410
キロを走破するチャンピ
オンコースに挑む。全
行程にコラテックアド
バイザリー契約プロの
三船雅彦さんが同行。
1日コースもあり、22
日は金沢市出身の内灘

高自転車部OBの俳優
塩谷瞬さんが参加す
る。
20日は午前8時から
開会式、同8時半にス
タートし、1日目のゴ
ールとなる輪島市マリ
ンタウンを目指す。地
元市町の関係者やプル
デンシャル生命保険の
社員ら約700人がボ
ランティアで運営を支
える。